

令和 7 年 11 月 10 日・11 日
オリムピックゴルフ倶楽部

関西高等学校・中学校ゴルフ連盟

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
ただし、現にプレーする白杭を結ぶ線を越えて他のコース上の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
17 番ホールのプレー中、白杭により定められるそのホールの左側はアウトオブバウンズである。
2. 修理地は青杭または、白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
4. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かせない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、完全な救済のニヤレストポイントを決定しなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰:規則 14.7a に基づく一般の罰
7. 特定の用具の使用制限
 - a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G-1』を適用する。
 - b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールのひな型 G-2』を適用する。
 - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。
 - d. 『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールのひな型 G-6』を適用する。ただし、ホール間の移動および委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。
8. 規則 10.3a は次のように修正される:プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。
9. 規則 5.5b は次のように修正される:2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
10. 危険な状況のためのプレー中断および他の中断、プレーの再開は全てカートナビによって伝えられる。(規則 5.7b 参照)
11. 人工の表面を持つ道路と白線を結んだ区域は、1 つの異常なコース状態として扱われる

注意事項

1. ローカルルールに追加・変更のあるときは、クラブハウス所定の位置とスターターズテント内に掲示する。
2. スタート時刻 30 分前にはクラブハウスで大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時間 10 分前には必ずティーイングエリア周辺で待機すること。
3. プレーは迅速に行い、先行組との間隔を不当にあげないように注意のこと。
不当な遅延は、ゴルフ規則 5.6a により罰せられることがある。
4. 9 ホール終了後、キャディーマスター室で折り返しの時間を確認すること。
5. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分注意すること。
これを怠ると、アドバイスを受けたとみなされ、ゴルフ規則 10.2 により罰せられることがある。
6. 練習は指定練習場で行うこと。但し、9 ホール終了後の打球練習は出来ません。
(指定練習グリーン上でのパター練習は可)
7. 打球練習場(午前 6 時 00 分開場)においては必ず備え付けの球を使用し、1 人 30 球を限度とする。打席数に限りがあるので長時間の使用は禁止する。尚、使用クラブはアイアンに限る。
プレー終了後の打球練習、パター練習は最終組ホールアウト後 30 分可能。